

超薄、超高精度を実現したインテリア掛時計

登録番号	第 00301 号		
登録年月日	令和2年9月15日	登録区分	第一種

名称 (型式等)	超超薄型掛時計 HS301		
所在地	東京都中央区		
	セイコーミュージアム 銀座		
所有者 (管理者)	セイコーホールディングス株式会社		
製作者(社)	開発・製造：株式会社精工舎（現：セイコークロック株式会社） 販売：株式会社服部セイコー（現：セイコーホールディングス株式会社）		
製作年	1989年		
初出年	1989年		
選定理由	水晶化とICの普及は、時計精度の向上と集積度の飛躍的な進歩をもたらし、家庭用時計にも基本機能の高度化以外に、高品質化・高級品化や低価格化、情報化・利便性、アミューズメント化などの多様化が始まった。本資料は、高性能マグネットを含むモーターの開発、高精度超薄型のプラスチック歯車類の開発、超超薄型・高精度・10年寿命電池の開発、年差 10 秒の精度で超薄型で電流消費の少ない水晶発振器の開発、水平配置の設計思想などを取り入れ、バーズアイ・メープル突板加工の金属外装厚み9.5mm、当時世界最薄の機械体厚み2.5mmという、世界的にも類を見ない外装・機械体・モータ・高精度水晶モジュールを持つ家庭用時計である。本資料は、日本の家庭用時計技術として重要である。		
登録基準	一ーロ（国際的に見て日本の科学技術発展の独自性を示すもの） 二ーイ（国民生活の発展、新たな生活様式の創出に顕著な役割を果たしたもの）		

公開・非公開	公開
--------	----

写 真	
その他参考となるべき事項	